

平成 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

住 所		業 種 名		依 頼 税 理 士 等	事 務 所 所 在 地	
		農 園 名			氏 名 (名称)	
フリガナ 氏 名	⑪	電 話 番 号			電 話 番 号	

平成 年 月 日

損益計算書 (自 月 日至 月 日)

提出用

(平成二十五年分以降用)

科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)			
収 入	販 売 金 額	①		経	作 業 用 衣 料 費	⑮		差 引 金 額 (⑦－⑮)	⑳				
	家 事 消 費 金 額	②			農 業 共 済 掛 金	⑯							
	雑 収 入	③			減 価 償 却 費	⑰		各 種 引 当 金 ・ 準 備 金 等	繰 戻 額 等	貸 倒 引 当 金	㉑		
	小 計 (①+②+③)	④			荷 造 運 賃 手 数 料	⑱							
金 額	農 産 物 の 棚 卸 高	期 首	⑤			雇 人 費	㉒						
		期 末	⑥			利 子 割 引 料	㉓						
	計 (④－⑤+⑥)		⑦			地 代 ・ 賃 借 料	㉔			繰 入 額 等	専 従 者 給 与	㉕	
						土 地 改 良 費	㉕					貸 倒 引 当 金	㉖
経 費	租 税 公 課	⑧					㉖						
	種 苗 費	⑨					㉗						
	素 畜 費	⑩				㉘							
	肥 料 費	⑪		費		㉙			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額 (⑮+⑱－㉕)	㉚			
	飼 料 費	⑫			雑 費	㉚		青 色 申 告 特 別 控 除 額	㉛				
	農 具 費	⑬			小 計	㉛		所 得 金 額 (㉚－㉛)	㉜				
	農 薬 費	⑭			農 産 物 以 外 の 棚 卸 高	期 首	㉜						
	諸 材 料 費	⑮				期 末	㉝		㉜のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額				
修 繕 費	⑯		経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用		㉞		●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。						
動 力 光 熱 費	⑰		計 (㉛+㉜－㉝－㉞)		㉟		●下の欄には、書かないでください。						

◎下の欄には、書かないでください。

99									(A)		(B)			
----	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	-----	--	--	--

フリ ガナ
氏 名

提出用

(平成二十五年分以降用)

④ 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

区 分	作付面積 (飼 育) (頭羽数)	本 年 収 穫 量 (生産頭羽数)	農 産 物 の 高		販 売 金 額	家事消費 事業消費 金 額	農 産 物 の 高	
			数 量	金 額			数 量	金 額
	a	kg	kg	円	円	円	kg	円
田								
畑	果 樹							
特殊施設		m						
農 産 物 計		耕作面積 a		⑤				⑥
畜産物その他		頭羽	頭羽					
合 計					①	②		

雑 収 入	区 分	金 額
		円
	合 計	③

⑤ 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区 分	期 首 棚 卸 高		期 末 棚 卸 高	
	数 量	金 額	数 量	金 額
未收穫農産物		円		円
販売用動物				
種苗飼料肥料農薬諸材料				
その他				
合 計		③②		③③

⑥ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日 数	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現 金	現 物	合 計	
	延 日	円	円	円	円
その他(人分)					
計				②②	

⑦ 専従者給与の内訳

氏 名	続 柄	年 齢	従事 月数	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
				給 料	賞 与	合 計	
		歳	月	円	円	円	円
計			延べ従 事月数			④①	

(注) ①、②、③、⑤、⑥、②②、③②、③③、④①の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②②、③②、③③、④①の欄に移記してください。

(平成二十五年分以降用)

⑤ 減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の 償却 期間	⑤ 本年 分の 普通 償却 費 (③×③×④)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年 分の 償却 費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年 分の必要 経費算入 額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月 ・	円 ()	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計												⑩			

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑥ 果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年 からの繰 越額	育成費用の明細				② 本年 中に成 熟した ものの 取得 価額	③ 翌年 への繰 越額 (①+②-③)	④、⑤、⑥の欄の金額の 計算法
		円	④ 本年 中の種 苗費、 種付 料、素 畜費	⑤ 本年 中の肥 料、農 業等 の投 下費用	⑥ 小計 (④+⑤)	⑦ 育成 中の果 樹等 から生 じた 収入 金額	⑧ 本年 に取得 価額に 加算 する 金額 (⑦-⑧)	円	
								円	
計					⑨				

⑦ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 耕料等の別	面積 数量	支払額
		a・kg	円

⑧ 利子割引料の内訳(農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額	本年 中の 利子 割引 料	左の うち 必要 経費 算入 額
	円	円	円

⑨ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年 中の 報酬 等の 金額	左の うち 必要 経費 算入 額	所得 税及 復興 特別 所得 税の 源泉 徴収 税額
	円	円	円

(注) ⑨、⑩の金額は、それぞれを1ページの⑨、⑩の欄に移記してください。

貸借対照表 (資産負債調)

(平成 年 月 日現在)

(平成二十五年分以降用)

① 貸倒引当金繰入額の計算 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

		金 額
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑥欄の金額を書いてください。)		① 円
一括評価による本年分繰入額	年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	②
	本年分繰入限度額 (② × 5.5 %)	③
	本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 (① + ④)		⑤ ⑥

⑦ 青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)		⑦ (赤字のときは0) 円
青色申告特別控除前の事業所得の金額 (1ページの「損益計算書」の⑩欄の金額を書いてください。)		⑧ (赤字のときは0)
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円と⑦のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	⑨
	青色申告特別控除額 (「65万円-⑨」と⑧のいずれか少ない方の金額)	⑩ ⑪
上記以外の場合	10万円と⑦のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	⑫
	青色申告特別控除額 (「10万円-⑫」と⑧のいずれか少ない方の金額)	⑬ ⑭

⑮ 本年中における特殊事情

(注) ⑥、⑪の金額は、それぞれを1ページの⑥、⑪の欄に移記してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現 金	円	円	買 掛 金	円	円
普 通 預 金			借 入 金		
定 期 預 金			未 払 金		
そ の 他 の 預 金			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
未 収 金					
有 価 証 券					
農 産 物 等					
未収穫農産物等					
未成熟の果樹 育成中の牛馬等					
肥料その他の貯蔵品					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物 ・ 構 築 物			貸 倒 引 当 金		
農 機 具 等					
果 樹 ・ 牛 馬 等					
土 地					
土地改良事業 受益者負担金					
			事 業 主 借		
			元 入 金		
事 業 主 貸			青色申告特別控除 前の所得金額		
合 計			合 計		

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

● 65万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

住 所		業 種 名		依 頼 税 理 士 等	事務所 所在地	
フリガナ 氏 名		農 園 名			氏 名 (名称)	
		電 話 番 号			電 話 番 号	

損 益 計 算 書 (自 月 日至 月 日)

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

④ 収入金額の内訳（現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。）

控
用

区 分	作付面積 (飼 育) (頭羽数)	本 年 収 穫 量 (生産頭羽数)	農 産 物 の 高		販 売 金 額	家 事 消 費 事 業 消 費 金 額	農 産 物 の 高	
			数 量	金 額			数 量	金 額
	a	kg	kg	円	円	円	kg	円
田								
畑	果 樹							
特殊施設		m						
農 産 物 計		耕作面積 a		⑤				⑥
畜産物その他		頭羽	頭羽					
合 計					①	②		

雑 収 入	区 分	金 額
		円
	合 計	③

⑤ 農産物以外の棚卸高の内訳（現金主義によっている人は、記入しないでください。）

区 分	期 首 棚 卸 高		期 末 棚 卸 高	
	数 量	金 額	数 量	金 額
未收穫農産物		円		円
販売用動物				
種苗・飼料・肥料・農薬・諸材料				
その他				
合 計		②		③

⑥ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日 数	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現 金	現 物	合 計	
	延 日	円	円	円	円
その他(人分)					
計				②	

⑦ 専従者給与の内訳

氏 名	続 柄	年 齢	従事 月数	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
				給 料	賞 与	合 計	
		歳	月	円	円	円	円
計			延べ従 事月数			④	

(注) ①、②、③、⑤、⑥、②、③、④の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②、③、④の欄に移記してください。

○この用紙は 控 用 です。申告には、必ず 提出用 を使ってください。

⑤ 減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×⑥)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘 要
		年月 ・	円 ()	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計								12				⑪			

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑥ 果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年から の繰越額	育 成 費 用 の 明 細				② 本年中に成 熟したものの 取得価額	③ 翌年への 繰越額 (①+②-④)	④、⑤、⑥の欄の金額の 計 算 方 法
		円	⑦ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	⑧ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	⑨ 小 計 (⑦+⑧)	⑩ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑪ 本年に取得 価額に加算する 金額(⑨-⑩)	円	
								円	
計					⑫				

⑦ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 耕料等の別	面積 数量	支払額
		a・kg	円

⑧ 利子割引料の内訳(農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額	本年中の 利子割引料	左のうち必要 経費算入額
	円	円	円

⑨ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報 酬等の金額	左のうち必要 経費算入額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収額
	円	円	円

(注) ⑫、⑬の金額は、それぞれを1ページの⑫、⑬の欄に移記してください。

貸借対照表（資産負債調）

（平成 年 月 日現在）

① 貸倒引当金繰入額の計算（現金主義によっている人は、記入しないでください。）

控
用

金 額		金 額
個別評価による本年分繰入額 （「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑥欄の金額を書いてください。）	①	円
一括評価に よる本年分 繰入額	②	
年末における一括評価による貸倒引当金 の繰入れの対象となる貸金の合計額	③	
本年分繰入限度額 （③ × 5.5 %）	④	
本年分繰入額	⑤	
本年分の貸倒引当金繰入額（①＋⑤）	⑥	⑦

⑧ 青色申告特別控除額の計算（この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。）

本年分の不動産所得の金額 （青色申告特別控除額を差し引く前の金額）	⑧	（赤字のときは0）円
青色申告特別控除前の事業所得の金額 （1ページの「損益計算書」の④欄の金額を書いてください。）	⑨	（赤字のときは0）
65万円の 青色申告 特別控除を 受ける場合	⑩	⑪
上記以外 の場合	⑫	⑬

⑭ 本年中における特殊事情

（注） ⑪、⑬の金額は、それぞれを1ページの⑪、⑬の欄に移記してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現 金	円	円	買 掛 金	円	円
普 通 預 金			借 入 金		
定 期 預 金			未 払 金		
そ の 他 の 預 金			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
未 収 金					
有 価 証 券					
農 産 物 等					
未収穫農産物等					
未成熟の果樹 育成中の牛馬等					
肥料その他の貯蔵品					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物 ・ 構 築 物			貸 倒 引 当 金		
農 機 具 等					
果 樹 ・ 牛 馬 等					
土 地					
土地改良事業 受益者負担金					
			事 業 主 借		
			元 入 金		
事 業 主 貸			青色申告特別控除 前の所得金額		
合 計			合 計		

（注）「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

● 65万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。